

2025年度 新3年生対象 SKIP 算数教室の紹介

講師・代表 山口栄一

玉川大学名誉教授。エジンバラ大学客員研究員（1995-6）。教育の技術・方法（授業のデザインと算数教育）を中心として、40年にわたり教育学部、教職大学院で小学校の教員養成に従事。リクルート映像での企業内教育プログラムの監修、YAMAHA サイエンス教室などの企画。また、全国学習塾理事として、集団指導、個人指導検定プログラムを作成。算数教育に関しては、小学館21世紀プログラム（通称ドラゼミ）の算数テキスト、問題集の監修と執筆を担当した。児童用の教材として『おりがみ算数図形パズル』、『切り紙算数図形パズル』（ディスカヴァートウェンティワン）を作成し、AERA キッズ、KIDS ファミリーなどに紹介された。コンピュータ教育に関しては、『21世紀コンピュータ教育事典』（旬報社）の監修・執筆、プログラミングのテキストとして『JAVA10Lessons』、『Flash 20 Lessons』などを執筆。退職後にSKIP算数教育研究会をはじめ、現在に至る。

SKIP 算数教室の紹介

本会の目的は、3年生を対象に、中学入試算数を視野に入れて、算数活動を通して、子どもたちに学ぶ楽しさを味わってほしい、ということにあります。入会にあたっては、かけ算九九を習得していることが必須です。

本会は、「子どもたちはもともと学ぶこと、考えることが好きなのだ」という教育哲学と、「能力は一つではなく、多様である」、「私たちは自分なりの理解を求めている」、「自己肯定感の基礎には自己効力感がなければならない」という認知心理学の理論から、そのひとつである論理・数学的な能力をした活動を通して、自己効力感を高めていきたい、と考えています。そのためには、何かに到達することよりは、学びのエンジンを活性化することを重視しています。

算数活動では、3年生でも取り組めるように作成したオリジナル教材や市販の教材、各種の算数パズルなどを通して、よい問題にじっくり取り組み、折り紙やパソコンなどを使ってイメージを作り、自分なりの理解を深めることを大切にしています。他学年もおり、個別に対応していますので、教室は4名を限度としています。これまで、中学入試をめざさないインターナショナルスクールや私学のお子さんも来ますが、中学入試を目指すお子さんは、全国の統一テストでも高い順位に達しています。子どもたちがこの会での主体的な学習活動を通して、高学年での中学入試の基礎を作るだけでなく、その後の学習活動の基礎を作っていくことを願っています。

教室

場所：森上教育研究所内、研修室（市ヶ谷駅徒歩8分）

今回募集対象：小学新3年生 水曜日クラスのみ2名

（なお、教室には継続する他学年生徒もおりますのでご了解ください。）

開始：2025年2月から（8月は原則夏休み）、学年継続可。

時間：水曜日5時より7時に終了しますが、教室は4時30分より開場。

授業料：月4回 20000円（1回5000円×4）

病欠の場合、授業料は「5000円×出席回数」となります。

問い合わせ・申し込み先：山口栄一 skip.yamaguchi@gmail.com

その際、お子様の氏名、性別、学校名、住所と連絡先（メールアドレス）をお知らせください。

★なお、自宅教室（新宿線西大島駅徒歩7分）では、個人指導可（学年を問わず）。